コミュニティグループガイド
Community Group Guide

⑧ 福音再考：ヨハネの福音書 シリーズ
Re-think the Gospel Series

「天からの証し」

バプテスマのヨハネは旧約最後の預言者として、イエスを「見よ。世の罪を取り除く神の小羊」（1:29）と宣言して非常にへりくだりました。自分にはこの方のくつひもを解く値打ちさえないと告白したのです（1:27）。ところが、彼の弟子たちはこれに納得できなかったようです。なぜでしょうか？この聖書から、私たちのアイデンティティと役割、人生の喜びと目的、力にあふれ喜びに満ちた人生を歩むことについて学んでいきましょう。

聖　書：ヨハネ福音書 3章22-36節

3:22その後、イエスは弟子たちと、ユダヤの地に行き、彼らとともにそこに滞在して、バプテスマを授けておられた。 23一方ヨハネもサリムに近いアイノンでバプテスマを授けていた。そこには水が多かったからである。人々は次々にやって来て、バプテスマを受けていた。24 ――ヨハネは、まだ投獄されていなかったからである―― 25それで、ヨハネの弟子たちが、あるユダヤ人ときよめについて論議した。 26彼らはヨハネのところに来て言った。「先生。見てください。ヨルダンの向こう岸であなたといっしょにいて、あなたが証言なさったあの方が、バプテスマを授けておられます。そして、みなあの方のほうへ行きます。」27ヨハネは答えて言った。「人は、天から与えられるのでなければ、何も受けることはできません。28 あなたがたこそ、『私はキリストではなく、その前に遣わされた者である』と私が言ったことの証人です。29 花嫁を迎える者は花婿です。そこにいて、花婿のことばに耳を傾けているその友人は、花婿の声を聞いて大いに喜びます。それで、私もその喜びで満たされているのです。30あの方は盛んになり私は衰えなければなりません。」31 上から来る方は、すべてのものの上におられ、地から出る者は地に属し、地のことばを話す。天から来る方は、すべてのものの上におられる。32 この方は見たこと、また聞いたことをあかしされるが、だれもそのあかしを受け入れない。33そのあかしを受け入れた者は、神は真実であるということに確認の印を押したのである。34 神がお遣わしになった方は、神のことばを話される。神が御霊を無限に与えられるからである。35　父は御子を愛しておられ、万物を御子の手にお渡しになった。36御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることがなく、神の怒りがその上にとどまる。

考えましょう

1. （26節）バプテスマのヨハネの弟子たちは、人々がイエスの方に行ってしまうことを怖れたり不満に感じたりしています。それはなぜでしょうか？ヨハネと弟子たちとの違いを明らかにしましょう。（参考ヨハネ1:26-31）

2. （27-30節）バプテスマのヨハネは自分のことをどのような者だと自己認識していますか？
彼が使っている比喩的な表現を通して考えましょう。

3. ヨハネは「私はキリストではない」（28節）と言っていますが、なぜこの自己認識（アイデンティティ）は重要なのでしょうか。あなたは自分のことをどのような者だと紹介しますか？あなたのアイデンティティにとって重要なことは何ですか？（参考　ティム・ケラー）

4. ヨハネは大きな喜びがあると告げていますが、その理由を説明してください。彼はなぜ喜びに満ちていますか？

5. （30節）「あの方は盛んになり私は衰えなければなりません。」ということばは、一見消極的な響きがしますが、ヨハネはどんなことを強調しているのでしょうか？

6. あなたの人生において、キリストと競合するような、いわゆる「偶像」と呼ぶようなものは何でしょうか？今日の聖書からどのようにして、「偶像」から解放されるのか話し合ってから互いのために祈りましょう。

読みましょう

ヨハネ福音書1章26-31節

1:26ヨハネは答えて言った。「私は水でバプテスマを授けているが、あなたがたの中に、あなたがたの知らない方が立っておられます。27その方は私のあとから来られる方で、私はその方のくつのひもを解く値うちもありません。」28この事があったのは、ヨルダンの向こう岸のベタニヤであって、ヨハネはそこでバプテスマを授けていた。29その翌日、ヨハネは自分のほうにイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊。30 私が『私のあとから来る人がある。その方は私にまさる方である。私より先におられたからだ』と言ったのは、この方のことです。31私もこの方を知りませんでした。しかし、この方がイスラエルに明らかにされるために、私は来て、水でバプテスマを授けているのです。」

ティム・ケラー「偽りの神々」p.13　Tim Keller, Counterfeit Gods, p. x iv

神が言っているのは、人の心は、成功したキャリア、愛、物質的豊かさ、あるいは家族といった、それだけ見ればよい物さえ究極的な対象としてしまえる、ということです。私たちの心の中心にそういったものが神として居座っているのは、ひとえに私たちがそこに向かってひたすら努力すれば、人生の意義、安心、安全、達成感が得られると考えているからです。

God was saying that the human heart takes good things like a successful career, love, material possessions, even family, and turns them into ultimate things. Our hearts deify them as the center of our lives, because, we think, they can give us significance and security, safety and fulfillment, if we attain them.

祈りましょう

次のことを考えてから祈りましょう。

① あなたは自分が自分の救い主になろうとしていませんか？神と神が遣わされたキリスト以外のものに究極的な価値を見出そうとしていないでしょうか。

②あなたの心をとらえるキリスト以外のものがあれば悔い改めましょう。それは何ですか？仕事ですか？恋人ですか？あなた自身の努力でしょうか。人々から認められることや互いの間の「和」でしょうか。

③キリストの素晴らしさを発見しましょう。ご自身を無にして来られ、十字架の上に命さえ犠牲にされた救い主の愛と真実を見てください。

今週、来週のイベント

グレースシティゴスペル 9日（月）
ランチタイムミーティング 11日（木）大手町
映画&ディスカッション 14日（土）Tohoシネマズ日劇 チケットカウンター前 14:50PM集合
申込み：events@gracecitychurch.jp
日本長老教会世界宣教フェスティバル 14日（土）
ランチタイムミーティング 17日（火）赤坂 18日（水）丸の内　19日（木）大手町
ヴィジョン・ミーティング 22日（日）礼拝後